第6回中部地方整備局コンプライアンス・アドバイザリー委員会議事概要

- 1.日時及び場所
 - (1)日時 平成28年3月7日(月)15:00~17:00
 - (2)場所 中部地方整備局(名古屋合同庁舎第2号館)6階中会議室
- 2.中部地方整備局コンプライアンス・アドバイザリー委員

委員長 熊田 均 弁護士

委員長代理 和田 肇 名古屋大学大学院教授

委員 上田 圭祐 公認会計士

委員 柴田 義朗 弁護士

委員 井上 純 中日新聞論説委員

3.議題

- (1) 平成27年度中部地方整備局コンプライアンス報告書(案)
- (2) 平成28年度中部地方整備局コンプライアンス推進計画(案)

4.議事概要

- ・グループ討議では、リーダーの役割が重要である。若い人をリーダーにして勉強させる等効果的な討議方法で実施されたい。
- ・e-ラーニングで個人の理解力を高めるには、間違えた設問を再度実施させると本当に理解したかが分かる。順番を変えるなど工夫されたい。
- ・国土交通省全体として情報流出が発生しないための対策を更に図るべき。
- ・事業者団体側においてコンプライアンスに関する研修等が行われているか について発注者側が知ることは有効ではないか。
- ・どの取組に効果があったのかを確認するための意識調査は有効であり、それを精査して職員が負担と感じることのないようにして頂きたい。
- ・新規のメニューが増えていくと職員にとっては負担となるので、スリム化 することも検討されたい。
- ・国土交通省に限らず不祥事が発生しているので、幅広く情報を収集すべき。 等